



## 第2. 基本目標と具体的な施策

### 1 基本目標

#### 基本目標1 「産業の活力を向上し、安心して働き続けられるまちへ」

産業の振興と雇用の確保など「しごと」の創出は、「ひと」が住み続けるため、地域活力の維持・向上に必要な一番の基礎となるものです。

元より、豊かな自然に恵まれ、豊富な農産物を産する農業をはじめ、本市では、多様な産業がバランスよく発展しています。

この強みを活かし、全市一体的に各産業の振興、創業支援、雇用機会の確保など基礎となる「しごと」の創出を行っていきます。

また、特に本市の将来を担う若年層に各産業・職業の情報を発信し、本市で働くことへつなげていきます。

これらの取り組みによって、住み続けることのベースとなる雇用の安定を図り、住む意思や次世代の働く環境を向上していきます。

数値目標	基準値	目標値
製造品出荷額等	6,177 億円 (H25) (*1)	6,450 億円 (H31)
年間商品販売額 (小売業)	2,679 億円 (H24) (*2)	2,679 億円 (H31)

(\*1) [資料：工業統計調査]

(\*2) [資料：福島市「平成24年経済センサス-活動調査[卸売業、小売業]結果報告書」]

### 2 基本的方向

#### 1 地域企業の振興と企業誘致による地域経済の活性化

貿易の自由化やボーダレスな経済活動の拡大に伴い、社会経済情勢の変化が地域企業に与える影響は急激なものとなっています。これらに対応し、地域企業の高い競争力を確保するため、多様なネットワークの構築を促進する必要があります。また、成長が期待される分野等への進出や企業誘致に取り組むことで地域経済を活性化します。

##### 《具体的な施策》

- ①多様なネットワークによる地域企業の競争力強化
  - ・産学官連携
  - ・販路拡大
  - ・総合的支援体制の強化
- ②成長産業への進出支援、企業誘致の推進と工業基盤の整備
  - ・成長産業への進出支援
  - ・企業誘致活動の強化
  - ・工業団地の整備

#### 2 若者が希望を持てる農林業の確立

本市の農林業は、他地域と同様に従事者の高齢化や後継者不足の問題を抱えています。また、米価の低迷や農業資材の高騰などにより、農家経営は厳しさを増しています。このような現状において農林業の持続的な発展を図るためには、意欲ある担い手の育成・確保を図るとともに担い手の経営安定に努める必要があります。また、生産性、収益性の高い農林業の実現を図るため、農林業環境を維持し、整備を促進します。さらに、農業の6次産業化<sup>1</sup>の推進や観光や商業との連携による消費拡大などの取り組みを進めます。これらの取り組みにより、若者が希望を持てる農林業を確立します。

<sup>1</sup> 1次産業の農業生産だけでなく2次産業(食品加工)、3次産業(流通販売)にも農業者が主体的かつ総合的に関わることによって、農山村に由来する資源と産業を結びつけ、地域ビジネスの展開と新たな業態の創出を促すもの。



#### 《具体的な施策》

- ①担い手の育成と経営安定対策
  - ・担い手の育成・確保
  - ・農家経営の安定対策
- ②農林業環境の維持と整備
  - ・農村環境の保全
  - ・農林業生産基盤と施設・設備の整備
- ③農業の6次産業化及び消費拡大の推進
  - ・農業の6次産業化の推進
  - ・消費拡大の推進

### 3 活力あふれる商業振興

小売業の店舗数や年間商品販売額が年々減少するとともに、商店街においても高齢化や後継者不足など厳しい商業環境が続いていることから、事業者等への支援などにより小売業を活性化します。

#### 《具体的な施策》

- ①にぎわいのある商店街づくり
  - ・にぎわいのある商店街づくり

### 4 何度でも訪れたいくなるまち

多くの人を誘致し、本市に優れた知見や投資を呼び込む重要なツールとしてコンベンション<sup>2</sup>を位置づけ、誘致のためのプロモーションなどに取り組みます。また、これまで以上に、外国人にとって魅力的で訪ねやすいまちづくりを進めます。これらを市民や民間、行政が連携して取り組むことで、みんなが笑顔でおもてなしをして、来訪者が何度でも訪れたいくなるまちにすることで交流人口の拡大を図ります。

#### 《具体的な施策》

- ①新たな交流の推進
  - ・インバウンド<sup>3</sup>観光の推進
  - ・コンベンション誘致

### 5 希望に合った職業等の情報の発信・提供

経済・雇用状況等を的確に捉え、若年者など男女労働者の有業率を高めるとともに、雇用機会の創出や、地元事業所への就職・定着の支援に取り組みます。

#### 《具体的な施策》

- ①地元就労への支援の充実
  - ・地元就労への支援の充実
- ②労働環境の充実
  - ・労働環境の充実

<sup>2</sup> 人が多く集まる会議・大会、展示会・見本市、文化・スポーツのイベントなど

<sup>3</sup> 訪日外国人旅行



### 3 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

#### 基本的方向1 地域企業の振興と企業誘致による地域経済の活性化

#### 施策① 多様なネットワークによる地域企業の競争力強化

地域企業の高い競争力を確保するため、産学連携や産産連携等の多様なネットワークの構築を促進することにより、技術力や生産性等の向上を図ります。

##### （1）産学官連携

具体的な施策・事業	担当部署
○産学・企業間連携製品開発支援事業【先行型交付金事業】	商工観光部 産業交流プラザ*

##### （2）販路拡大

具体的な施策・事業	担当部署
○地場企業製品販路拡大支援事業【先行型交付金事業】	商工観光部 産業交流プラザ*

##### （3）総合的支援体制の強化

具体的な施策・事業	担当部署
○ものづくりふくしまウェブ	商工観光部 産業交流プラザ*

#### 《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
産学・企業間連携製品開発支援事業【先行型交付金事業】 共同研究・委託研究案件数	3件（H26年度）	毎年5件（H27～31年度）
産学・企業間連携製品開発支援事業【先行型交付金事業】 新製品開発等の案件	1件（H26年度）	毎年5件（H27～31年度）
地場企業製品販路拡大支援事業 【先行型交付金事業】 展示会・販路拡大支援：新たな受注に向けての 商談中の案件及び受注件数	商談2件、受注1件 （H26年度）	毎年 商談5件、受注3件 （H27～31年度）
地場企業製品販路拡大支援事業 【先行型交付金事業】 企業間連携事業：新たな受注に向けての商談中 の案件及び受注件数	商談2件、受注2件 （H26年度）	毎年 商談5件、受注3件 （H27～31年度）

#### 施策② 成長産業への進出支援、企業誘致の推進と工業基盤の整備

今後成長が見込まれる医療・福祉関連産業への進出支援や企業誘致を推進します。そのため、企業立地の受け皿となる新たな工業団地の整備を進めます。

##### （1）成長産業への進出支援

具体的な施策・事業	担当部署
○医産連携推進事業【先行型交付金事業】	商工観光部 産業交流プラザ*
○再生可能エネルギー産業創出支援事業	商工観光部 産業交流プラザ*



(2) 企業誘致活動の強化

具体的な施策・事業	担当部署
○企業誘致トップセールス	商工観光部 企業立地課

(3) 工業団地の整備

具体的な施策・事業	担当部署
○新たな工業団地の整備	商工観光部 企業立地課

《重要業績評価指標 (KPI)》

数値目標	基準値	目標値
医産連携推進事業【先行型交付金事業】 新たに医療福祉機器分野への参入案件	0件 (H26年度)	毎年3件 (H27~31年度)

基本的方向2 若者が希望を持てる農林業の確立

施策① 担い手の育成と経営安定対策

農林業の持続的な発展を図るため、意欲ある担い手の育成・確保を図るとともに、農用地集積・集約を促進することで担い手の経営安定に努めます。

(1) 担い手の育成・確保

具体的な施策・事業	担当部署
○農業の中心となる担い手の育成	農政部 農政課
○新規就農者の確保と育成	農政部 農政課
○集落営農や農業生産法人等の育成・支援	農政部 農政課

(2) 農家経営の安定対策

具体的な施策・事業	担当部署
○農用地集積・集約の促進	農政部 農政課
○農用地の有効活用	農政部 農政課

《重要業績評価指標 (KPI)》

数値目標	基準値	目標値
新規就農者数	74人 (H22~26年度累計)	100人 (H27~31年度累計)
農用地の利用集積面積	683ha (H26年度)	830ha (H31年度)



## 施策② 農林業環境の維持と整備

農村環境の保全により多面的機能を維持・発揮させるとともに、生産性、収益性の高い農林業の実現を図るため、農林業環境を維持し、整備を促進します。

### (1) 農村環境の保全

具体的な施策・事業	担当部署
○農村・里山の有する多面的機能の維持・発揮	農政部 農政課 農林整備課
○耕作放棄地の発生防止と再生	農政部 農政課
○有害鳥獣被害防止対策の充実	農政部 農業振興課

### (2) 農林業生産基盤と施設・設備の整備

具体的な施策・事業	担当部署
○農業生産基盤の整備	農政部 農林整備課
○林業生産基盤の整備	農政部 農林整備課
○農林業施設・設備の整備	農政部 農林整備課

### 《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
有害鳥獣による農作物被害額	34,909千円（H26年度）	24,500千円（H29年度）(*1)
有害鳥獣による農作物被害面積	200.08ha（H26年度）	142.00ha（H29年度）(*1)

(\*1) 福島市鳥獣被害防止計画（H26年度策定）において、3か年の計画期間として設定。以降の計画及び目標値についてはH29年度に設定予定。

## 施策③ 農業の6次産業化及び消費拡大の推進

農業の6次産業化の推進、観光や商業との連携による消費拡大などの取り組みを進めます。

### (1) 農業の6次産業化の推進

具体的な施策・事業	担当部署
○地域の特性を活かした新たな農産加工品の研究開発と開発機会の創出	農政部 農業振興課

### (2) 消費拡大の推進

具体的な施策・事業	担当部署
○トップセールス等によるくだものPRの推進	農政部 農業振興課
○生産者による農産物直売の支援	農政部 農業振興課
○学校給食における地産地消の推進	農政部 農政課 教育委員会 保健体育課

### 《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
学校給食自給率	41.5%（H26年）	50.0%（H31年）



基本的方向3 活力あふれる商業振興

施策① にぎわいのある商店街づくり

商店街を維持・発展させるため、商業・サービス機能の充実を図り、商業施設の積極的な誘導と魅力向上に努めます。

(1) にぎわいのある商店街づくり

具体的な施策・事業	担当部署
○商店街空き店舗対策事業	商工観光部 商業労政課
○新規創業者支援事業【先行型交付金事業】	商工観光部 商業労政課
○街なかにぎわい創出事業【先行型交付金事業】	商工観光部 商業労政課
○創業応援利子補給事業	商工観光部 商業労政課

《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
新規創業者支援事業【先行型交付金事業】 中心市街地の空き店舗出店数	4件（H26年度）	4件（H27年度） 毎年5件（H28～31年度）
街なかにぎわい創出事業【先行型交付金事業】 チャレンジショップへの出店数	2件（H26年度）	毎年5件（H27～31年度）

基本的方向4 何度でも訪れたいくなるまち

施策① 新たな交流の推進

外国人観光客が楽しめるまちづくりに努めます。また、組織的かつ積極的なコンベンションの誘致により交流人口の拡大に努めます。

(1) インバウンド観光の推進

具体的な施策・事業	担当部署
○インバウンド推進事業【先行型交付金事業】	商工観光部 観光コンベンション推進室
○観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乗せ交付)事業】	商工観光部 観光コンベンション推進室

(2) コンベンション誘致

具体的な施策・事業	担当部署
○コンベンション誘致事業【先行型交付金事業】	商工観光部 観光コンベンション推進室

《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
インバウンド推進事業【先行型交付金事業】 観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乗せ交付)事業】 本市への外国人宿泊人数	4,790人（H26年）	6,000人（H27年） 人（H31年）(*1)



コンベンション誘致事業【先行型交付金事業】 誘致訪問・誘致商談等件数（IME <sup>4</sup> 商談等）	（IME商談等）11件中 誘致件数0件、 開催支援件数35件（H26年度）	（IME商談等）54件中 誘致件数5件、 開催支援件数40件（H27年度）
---	---	---

(\*1) 観光振興計画(H27年度策定)において設定

基本的方向5 希望に合った職業等の情報の発信・提供

施策① 地元就労への支援の充実

就職支援事業等を実施し、求職者の地元就職を促進します。

(1) 地元就労への支援の充実

具体的な施策・事業	担当部署
○ずっと福島市応援プロジェクト【先行型交付金事業】	政策推進部 企画経営課
○未就職者就職活動支援事業【先行型交付金事業】	商工観光部 商業労政課
○若年者就職支援事業【先行型交付金事業】	商工観光部 商業労政課
○雇用促進サポート事業	商工観光部 商業労政課
○就職支援相談窓口事業	商工観光部 商業労政課
○就職支援懇談会	商工観光部 商業労政課
○働く女性応援企業認証事業【先行型交付金事業】	商工観光部 商業労政課
○介護資格取得支援事業【先行型交付金事業】	商工観光部 商業労政課

《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
ずっと福島市応援プロジェクト【先行型交付金事業】 卒業後の市内定住・定着を希望する学生数の向上	—	事業前に市内への定住・定着に関心のなかった学生数の50%以上の意識向上
未就職者就職活動支援事業【先行型交付金事業】 ①パソコン初級講座参加者数、就職者数 ②同中級資格取得講座参加者数、3級資格取得率、就職者数	①27人、13人 ②34人、57.8%、16人(H26年度)	①45人、45人 ②45人、100%、45人(H27・31年度)
若年者就職支援事業【先行型交付金事業】 ①高校生就職塾参加者数 ②高校生就職塾参加企業数	①1,441人/3日(H26年度) ②32社(H26年度)	①1,500人/3日(H27年度) 1,500人/3日(H31年度) ②42社(H27年度) 43社(H31年度)
若年者就職支援事業【先行型交付金事業】 高校生内定者育成塾参加者数	—	100名(H27年度) 100名(H31年度)
若年者就職支援事業【先行型交付金事業】 就職ガイダンス参加者数、参加企業数、就職者数	181人/2回 76社/2回 14人/2回(H26年度)	200名/2回 78社/2回 17人/2回(H27年度)

<sup>4</sup> 国際ミーティング・エキスポ(International Meeting Expo 略称IME(アイミー)、コンベンション総合見本市)



		200人/2回 78社/2回 30人/2回 (H31年度)
雇用促進サポート事業	申込人数：66人 職場体験者数：57人 (H26年度)	申込人数：64人 職場体験者数：64人 (H31年度)
介護資格取得助成事業【先行型交付金事業】 介護初任者研修資格取得者数（高校、大学、短大、 専門学校生等）、 介護事業所等へ就労が決定した一般求職者数	資格取得者数：8人 就労決定：19人 (H26年度)	資格取得者数：50人 就労決定：30人 (H27・31年度)
働く女性応援企業認証事業【先行型交付金事業】 ・認証企業数、講演会参加者数	—	10社、200名 (H27・31年度)
福島市就職支援相談窓口事業 ・年間相談受付人数 ・年間キャリアコンサルタント人数 ・年間就職報告人数 ・年間企業訪問件数	・受付人数：1,994人 ・コンサルタント人数：1,666人 ・就職報告人数：127人 ・企業訪問件数：1,595人 (H26年度)	・受付人数：2,000人以上 ・コンサルタント人数：1,700人以上 ・就職報告人数：230人以上 ・企業訪問件数：2,200人以上 (H31年度)

## 施策② 労働環境の充実

適正な労働条件の確保と職業能力の開発を促進します。

### (1) 労働環境の充実

具体的な施策・事業	担当部署
○働く女性応援企業認証事業【先行型交付金事業】[再掲]	商工観光部 商業労政課
○就職支援相談窓口事業[再掲]	商工観光部 商業労政課
○介護マンパワーアップ支援事業【先行型交付金事業】	健康福祉部 長寿福祉課

### 《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
介護マンパワーアップ支援事業【先行型交付金事業】 資格取得者数	11人 (H26年度)	30人 (H27年度)
働く女性応援企業認証事業【先行型交付金事業】[再掲] ・認証企業数、講演会参加者数	—	10社、200名 (H27・31年度)
女性の育児休業取得率 (従業員20人以上の事業所)	93.2% (H26年度)	98.0% (H31年度)
女性の管理職登用率 (従業員20人以上の事業所)	18.0% (H26年度)	23.0% (H31年度)